

2023年度 事業報告書

2023年 4月 1日から

2024年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 日本パーソナルカラー協会

1 事業の成果

私ども協会の令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5月8日から5類感染症に移行する中で、厚生労働省の指針に応じ、リモート方式に対面方式を徐々に加えながら以下のような諸事業を行った。

技能検定事業の色彩技能パーソナルカラー検定®は、前年度同様に個人受験はCBT方式、団体受験はPBT方式で実施した。特に海外でのモジュール3(上級)もPBT方式で実施したこともあり、受験者を増やすことが出来た。検定試験は、昨年度と同程度の実績を上げることが出来た。また、モジュール3合格者のJPCAパーソナルカラーアドバイザー®のバッジデザインを刷新した。

調査・研究事業としては、JPCA認定講師やJPCA認定パーソナルカラーアナリストの活動に役立てるためのドレープ類や診断シート等を追加制作した。パーソナルカラーの研究は、諸準備を整えることができ、次年度の実質活動へと進めることが出来た。

研修・講座・講演事業として、色彩技能パーソナルカラー検定®公式テキスト、過去問題やワークブックなども必要に応じ増刷した。またモジュール3のテキストは韓国語翻訳版を発行、配色ワークブックも台湾語翻訳版を発行した。次に、研修講座等に関しては、認定講師やパーソナルカラーアナリストそれぞれに対応した各種の養成講座や研修講座を実施した。特に前年度のリモート講座中心から、対面講座を加えた両方式を再開し、地方でも対面による講座を開催することが出来た。企業・団体の依頼による分析セミナーや診断会は、昨年度の倍近く依頼が増え、パーソナルカラーの普及とともに、認定講師や認定パーソナルカラーアナリストの活動の場を広げることが出来た。

広報事業は、対外的な広報活動としてインスタグラムの活用を進め、フォロワー数も増加し着実にパーソナルカラーのPR効果を高めている。また、ホームページに韓国語と台湾語の簡単なランディングページを作成した。次に、総会付帯事業として、関連分野のエキスパートを講師に依頼する特別セミナーも、対面及びリモートのハイブリット方式で開催した。

アフターコロナの状況の中でも、協会は「ヒューマン・コミュニケーションを図る手段としてのパーソナルカラーの普及」という定款の目的のために、以上の事業活動に努めました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用 66,522千円)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
技能検定事業	色彩技能パーソナルカラー検定®モジュール1、モジュール2 個人受験:CBT方式により実施、 団体受験:PBT方式により実施 パーソナルカラー技能の考査を行う。基礎理論、配色、色彩分析力	夏期 団体:6月25日～7月9日 個人:6月30日～7月9日 海外:7月2日 冬期 団体:11月26日～12月10日 個人:12月1日～12月10日 海外:12月3日	北海道・青森・岩手・宮城・福島・埼玉・千葉・茨城・栃木・群馬・東京・神奈川・静岡・愛知・三重・石川・富山・新潟・長野・岐阜・京都・大阪・兵庫・島根・岡山・広島・香川・福岡・佐賀・大分・熊本・宮崎・鹿児島 海外:韓国・台湾・中国。その他に団体受験の専門学校等所在地	各日 40～60人	検定受験者 夏期+冬期 モジュール1: 4,887人 モジュール2: 1609人	24,266

	色彩技能パーソナルカラー検定® モジュール3 個人受験:CBT方式により実施、 団体受験:PBT方式により実施 パーソナルカラー技能全般の審査 とともに実技による審査を行う。	秋期 団体:9月24日～ 10月8日 個人:9月29日～ 10月4日 海外:10月1日 春期 団体:’24年2月25 日 個人:’24年3月 1日～3月6日 海外:’24年3月 3日	北海道・青森・岩 手・宮城・福島・茨 城・栃木・群馬・埼 玉・千葉・東京・神 奈川・静岡・愛知・ 三重・石川・富山・ 新潟・長野・岐阜 京都・大阪・兵庫 岡山・広島・香川 島根・福岡・佐賀 大分・宮崎・鹿児 島 海外:韓国・ 台湾・中国 その他に団体 受験の専門学 校等所在地	各日 40～60人	検定受験者 秋期+春期 モジュール3: 636人	
	モジュール3合格者(パーソナルカ ラーアドバイザー®)認定バッジをリ ニューアル。	11月	法人事務所	6人	検定試験モジ ュール3合格者	
	検定&認定制度説明会 (協会研修室オンライン:Zoom) 検定試験及び認定制度の目的、 方法などの紹介	4月～’24年3月	法人研修室: 1日×26回	各回1人 合計26人	一般及び会員 参加者 199人	
福祉活動事業	フリースクールでのパーソナルカラ ー診断会	11月28日	東京王子	4人	受講者 スクールの児童 12人	63
	パーソナルカラーセミナー(企業 依頼による)	’24年3月1日	企業研修室	3人	受講者 職員20人	
	パーソナルカラー簡易診断会	’24年3月7日	杉並区子ども 子育てプラザ	4人	受講者 女子中高生8人	
調査・研究事業	パーソナルカラーの調査・研究	’24年2月より	法人研修室	3人	一般及び会員の ために	9,146
研修・講習・講演 事業	色彩技能パーソナルカラー検定® 公式テキスト、①「モジュール1:初 級(第6刷)」、②「モジュール2:中 級(第5刷)」の増刷	①’24年3月 ②7月	法人研修室	6人	色彩全般、美容、 ファッション等に 関心をもつ人々 :不特定多数	31,772
	色彩技能パーソナルカラー検定® 公式テキスト、モジュール3、韓国 語翻訳本発刊	9月	法人研修室	3人	韓国のモジュー ル3受験者希望 者	
	検定試験関連講座 ①モジュール3対策講座/オンライ ン 1講座2日or1日×4回開催 ②学生対象モジュール1試験対策 講座(対面、1講座3日間) ③美容専門学校、色彩技能パー ソナルカラー検定®導入講座(対 面) ④専門学校オープンスクールでパ ーソナルカラー講座(対面)	①8月26日・9月2 日、8月28日・9月 4日、’24年1月27 日、1月29日 ②11月20日～22 日 ③8月25日 ④10月1日	①法人研修室 ②専門学校 ③専門学校 ④専	①1講座1 人合計4人 ②1人 ③1人 ④1人	①受検希望者 23人 ②専門学校生 徒34人 ③専門学校生 徒250人 ④専門学校生 徒49人	

JPCA認定講師対象及び関連講座 ①JPCA認定プロフェッショナル養成講座説明会(対象:モジュール3合格者)/対面orオンライン ②JPCA認定講師養成講座(対象:モジュール3合格者)/対面orオンライン ③JPCA認定講師養成講座(対象:台湾モジュール3合格者)/オンライン(通訳付き) ④台湾・香港JPCA認定講師対象のモジュール3指導法/オンライン(通訳付き) ⑤JPCA認定講師研修講座(テーマ別6講座)/オンライン ⑥JPCA認定講師プレゼンテーション講座(テーマ別4講座/オンライン) ⑦色の見分け実習講座(テーマ別2講座/オンライン)	①4月～11月 6回/1回1日 ②7月、'24年2月 1講座2日 ③5月、9月、'24年2月、3月 1講座2日 ④4月 講座1日 ⑤5月～'24年2月 1講座1日×2回 ⑥6月～'24年3月 1講座1日×2回 合計8回 ⑦6月～'24年1月 1講座1日×2回 合計4回	法人研修室	①各1人 合計6人 ②各1人 合計2人 ③1人 ④1人 ⑤基本各2人計19人 ⑥各2人 合計16人 ⑦各1人 合計4人	受講者 ①50人 ②16人 ③21人 ④9人 ⑤203人 ⑥23人 ⑦41人
JPCA認定講師試験/オンライン ①JPCA本部講師試験 ②JPCA講師試験 ③台湾JPCA講師試験/オンライン(通訳付き)	①'24年1月12日 試験1日×1回 ②8月5日～'24年3月7日/試験1日×5回実施 ③6月21日～'24年4月23日/試験1日×6回	法人研修室	①1人 ②各1人 合計5人 ③各回1人 合計6人	受験者 ①1人 ②16人 ③21人
JPCA認定パーソナルカラーアナリスト認定試験/対面 ①JPCA本部パーソナルカラーアナリスト試験 ②JPCAパーソナルカラーアナリスト®試験/対面 ③JPCAパーソナルカラーアナリスト®認定試験フォローアップ講座/対面 ④JPCA本部パーソナルカラーアナリスト認定試験講座/対面	①9月8日、9日 2回/試験1日 ②7月22日～'24年3月 4回/試験1日 ③8月4日～'24年5月 2回1講座2日 ④7月29日、8月10日 1講座1日	法人研修室	①各回1人 合計2人 ②各回1人 合計4人 ③各1人 合計4人 ④各1人 合計2人	受験者 ①5人 ②24人 ③37人 ④10人
JPCA認定パーソナルカラーアナリスト対象及び関連講座 ①JPCAパーソナルカラーアナリスト®養成講座(全6日/オンラインor対面) ②JPCA認定パーソナルカラーアナリスト研修講座/オンラインor対面(テーマ別5講座) ③JPCA認定パーソナルカラーアナリスト向けのイベント対応実習講座/対面	①5月～'24年2月 1講座6日間×4回 ②5月～'24年3月 1講座1日×12回 ③7月30日、8月2日 1講座1日×2回	法人研修室	①各1人 合計4人 ②各1人 合計12人 ③各3人 合計6人 ④各1人 合計16人	受講者 ①24人 ②161人 ③7人 ④131人
JPCA本部講師・JPCA本部パーソナルカラーアナリスト「認定説明会」(JPCA講師とJPCAパーソナルカラーアナリスト®/オンライン)	7月4日	法人研修室	合計2人	受講者 20人

	一般講座(協会員/オンライン) ①パーソナルカラーに必要な色彩学(1回1日×3回) ②トレンドカラーセミナー(1回1日×2回) ③日本の伝統色名	①7月12日～'24年3月27日 ②8月29日、'24年3月13日 ③12月7日	法人研修室	①各1人 合計3人 ②各1人 合計2人 ③1人	受講者 ①48人 ②68人 ③23人	
	地方特別講座(対面) ①JPCAパーソナルカラーアナリスト@特別研修講座「分析診断実習セミナー」(1会場) ②JPCA認定講師・JPCA認定パーソナルカラーアナリスト特別実習講座「色の見分け」(3会場) ③JPCAパーソナルカラーアナリスト@研修講座「ロールプレイング」(2会場)	①7月8日 ②10月14日、21日、12月2日 ③10月14日、12月2日	①盛岡 ②大阪、札幌、福岡 ③大阪、福岡	①1人 ②4人 3人 4人 ③4人 4人	受講者 ①7人 ②15人、4人、6人 ③16人、6人	
	パーソナルカラーセミナー(企業・団体等からの依頼による)/対面/依頼件数:8件	4月～10月 1セミナー1日	企業・団体等による各都市の指定会場	8会場 合計17人	受講者(一般) 合計138人	
	パーソナルカラー診断会(企業・団体等からの依頼による)/対面/依頼件数:22件	4月～'24年3月 1診断会1日&2日	企業・団体等による各都市の指定会場	22会場 合計133人	受診者(一般) 合計1,461人	
	パーソナルカラー研修講座(企業依頼:社員研修)/対面/依頼件数:1件	'24年2月 1日×2回	依頼企業の指定会場	合計3人	受講者(社員) 39人	
	パーソナルカラーと他診断法との合同診断イベント(企業・団体等からの依頼による)/対面/依頼数:4件	6月～'24年3月 1会場2日×4回	企業・団体等による各都市の指定会場	4会場 合計43人	受診者(一般) 合計289人	
広報事業	協会誌「JPCA NEWS」の編集	12月	法人事務所	全スタッフ	会員、その他一般 5,000人	1,275
	Instagramによる広報活動	年間	法人事務所	3人	会員、一般	
	総会付帯事業・特別セミナー「人気スタイリスト望月律子さんトークショー」/対面orオンライン/対象:協会員	6月17日	総会会場	2人	受講生 93人	
	特別セミナー・名取和幸先生「色のユニバーサルデザイン～カラーアナリストが知っておきたいこと」/オンライン/対象:協会員	'24年2月17日	法人研修室 講師事務所	1人	受講生 69人	

	企業の商品企画、パーソナルカラー監修、トレンドカラー分析、記事・イベント監修、取材協力、出演など 依頼件数:10件	4月～11月	法人事務所&依頼企業出向など	18人	企業&一般消費者	
--	--	--------	----------------	-----	----------	--

(2) その他の事業
 今期は行わなかった。

2023年度 活動計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

特定非営利活動法人日本パーソナルカラー協会

(単位: 円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取会費		
受取入会金	153,000	
正会員受取会費	3,079,000	3,232,000
2 事業収益		
(1)技能検定事業収益	51,410,270	
(2)福祉活動事業収益	147,400	
(3)調査・研究事業収益	13,999,550	
(4)研修・講座・講演事業収益	78,302,271	
(5)広報事業収益	102,300	143,961,791
3 その他収益		
受取利息	501	
雑収益	0	501
経常収益計		147,194,292
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
講師賃金	9,792,782	
臨時雇賃金	150,700	
人件費計	9,943,482	
(2)その他経費		
検定経費	7,265,127	
商品仕入費	20,486,833	
業務委託費	7,932,397	
印刷製本費	4,549,009	
広報活動費	179,478	
会議費	99,956	
旅費交通費	2,054,370	
通信運搬費	2,073,897	
事務消耗品費	609,788	
地代家賃	6,735,617	
支払手数料	1,722,688	
交際費	205,216	
諸会費	53,680	
雑費	2,610,866	
その他経費計	56,578,922	
事業費計		66,522,404
2 管理費		
(1)人件費		
役員報酬	3,060,000	
給料手当	28,473,837	
通勤費	1,238,934	
法定福利費	5,314,577	
退職給付費用	490,500	
福利厚生費	425,580	
人件費計	39,003,428	
(2)その他経費		
印刷製本費	74,690	
広報活動費	218,022	
会議費	200,340	
旅費交通費	148,489	
通信運搬費	1,073,856	
事務用消耗品費	394,068	
地代家賃	3,535,104	
減価償却費	337,708	
支払手数料	158,235	
交際費	448,821	
租税公課	600	
消費税	5,995,100	
諸会費	208,900	
支払報酬	2,708,000	
雑費	9,732	
その他経費計	15,511,665	
管理費計		54,515,093
経常費用計		121,037,497
税引前当期正味財産増減額		26,156,795
法人税、住民税及び事業税		857,400
当期正味財産増減額		25,299,395
前期繰越正味財産額		75,301,341
次期繰越正味財産額		100,600,736

2023年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

2023年4月1日から2024年3月31日まで

特定非営利活動法人日本パーソナルカラー協会

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	87,726,224		
棚卸資産	12,438,222		
預け金	718,574		
未収金	12,766,386		
前払金	1,724,800		
流動資産合計		115,374,206	
2 固定資産			
建物附属設備	1,287,583		
長期前払費用	1,214,428		
固定資産合計		2,502,011	
資産合計			117,876,217
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	13,251,169		
前受金	1,627,600		
預り金	342,912		
未払法人税等	70,000		
未払消費税等	1,983,800		
流動負債合計		17,275,481	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			17,275,481
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		75,301,341	
当期正味財産増減額		25,299,395	
正味財産合計			100,600,736
負債及び正味財産合計			117,876,217

2023年度 特定非営利活動に係る会計財産目録

2024年3月31日現在

特定非営利活動法人日本パーソナルカラー協会

(単位:円)

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	114,041		
普通預金 三菱UFJ銀行	14,398,494		
普通預金 三菱UFJ銀行	12,977,342		
普通預金 ゆうちょ銀行	6,701,675		
当座預金 ゆうちょ銀行	13,136,466		
当座預金 ゆうちょ銀行	10,398,206		
定期預金 三菱UFJ銀行	30,000,000		
棚卸資産	12,438,222		
預け金			
ペイパル	718,574		
未収金			
技能検定事業収益	1,633,500		
調査・研究事業収益	1,134,650		
研修・講座・講演事業収益	9,996,036		
広報事業収益	2,200		
前払金			
調査研究費	1,500,000		
管理費	224,800		
流動資産合計		115,374,206	
2 固定資産			
建物附属設備	1,287,583		
長期前払費用	1,214,428		
固定資産合計		2,502,011	
資産合計			117,876,217
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
事業費人件費計	3,292,633		
事業費その他経費計	9,958,536		
前受金			
受取会費	1,324,000		
研修・講座・講演事業収益	303,600		
預り金			
源泉所得税	11,888		
社会保険料	331,024		
未払法人税等	70,000		
未払消費税等	1,983,800		
流動負債合計		17,275,481	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			17,275,481
正味財産			100,600,736

2023年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人日本パーソナルカラー協会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO 法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
建物附属設備については定額法を採用しております。
- (3) 引当金の計上基準
今期なし
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
今期なし
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	技能検定事業	福祉活動事業	調査・研究事業	研修・講座・講演事業	広報事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益								
1. 受取会費						0	3,232,000	3,232,000
2. 事業収益	51,410,270	147,400	13,999,550	78,302,271	102,300	143,961,791		143,961,791
3. その他収益						0	501	501
経常収益計	51,410,270	147,400	13,999,550	78,302,271	102,300	143,961,791	3,232,501	147,194,292
II 経常費用								
(1) 人件費								
役員報酬						0	3,060,000	3,060,000
給料手当						0	28,473,837	28,473,837
講師賃金	1,963,500	55,750		7,610,532	163,000	9,792,782		9,792,782
臨時雇賃金	18,200			132,500		150,700		150,700
通勤費						0	1,238,934	1,238,934
法定福利費						0	5,314,577	5,314,577
退職給付費用						0	490,500	490,500
福利厚生費						0	425,580	425,580
人件費計	1,981,700	55,750	0	7,743,032	163,000	9,943,482	39,003,428	48,946,910
(2) その他経費								
検定経費	7,265,127					7,265,127		7,265,127
商品仕入費			8,205,682	12,281,151		20,486,833		20,486,833
業務委託費	5,746,742			1,450,655	735,000	7,932,397		7,932,397
印刷製本費	4,209,530		44,100	198,439	96,940	4,549,009	74,690	4,623,699
広報活動費					179,478	179,478	218,022	397,500
会議費	23,850		3,000	72,971	135	99,956	200,340	300,296
旅費交通費	481,472		6,626	1,553,733	12,539	2,054,370	148,489	2,202,859
通信運搬費	883,712		273,779	835,263	81,143	2,073,897	1,073,856	3,147,753
事務消耗品費	70,061		201,987	336,695	1,045	609,788	394,068	1,003,856
地代家賃	3,312,000			3,423,617		6,735,617	3,535,104	10,270,721
減価償却費						0	337,708	337,708
支払手数料	227,595	660	400,426	1,090,377	3,630	1,722,688	158,235	1,880,923
交際費	64,510			138,330	2,376	205,216	448,821	654,037
租税公課						0	600	600
消費税						0	5,995,100	5,995,100
諸会費				53,680		53,680	208,900	262,580
支払報酬						0	2,708,000	2,708,000
雑費		6,540	10,500	2,593,826		2,610,866	9,732	2,620,598
その他経費計	22,284,599	7,200	9,146,100	24,028,737	1,112,286	56,578,922	15,511,665	72,090,587
経常費用計	24,266,299	62,950	9,146,100	31,771,769	1,275,286	66,522,404	54,515,093	121,037,497
当期経常増減額	27,143,971	84,450	4,853,450	46,530,502	△ 1,172,986	77,439,387	△ 51,282,592	26,156,795

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

今期なし

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳
 今期なし

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物附属設備	1,626,417			1,626,417	△ 338,834	1,287,583
投資その他の資産						
長期前払費用	751,580	1,000,403	537,555	1,214,428		1,214,428
合計	2,377,997	1,000,403	537,555	2,840,845	△ 338,834	2,502,011

6. 借入金を増減内訳
 今期なし

7. 役員及びその近親者との取引の内容
 今期なし

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項
 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給与手当、旅費交通費、地代家賃については従事割合に基づき按分しています。

監 査 報 告 書

特定非営利活動法人 日本パーソナルカラー協会

理事長 沼上 恵里 殿

2024 年 5 月 22 日

特定非営利活動法人 日本パーソナルカラー協会

監 事 石原 貞澄 

監 事 川浪 たか子 

私たちは、特定非営利活動促進法第 18 条の規定に基づき、当法人の 2023 年度(2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで)の事業報告書及び計算書類(活動計算書、貸借対照表)ならびに財産目録について監査を行いました。

私たちは、理事の業務執行の状況に関する監査に当たっては、理事会に出席して、必要な場合には質問を行い、会議の議事録等を閲覧しました。

また、経営及び財産の状況に関する監査に当たっては、帳簿や証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行いました。

以上の監査の結果、当法人の業務は法令及び定款に基づき適正に執行され、会計処理も規程される会計の原則に則って適正に処理されているものと認められました。

よって、私たちは、上記の事業報告書及び計算書類並びに財産目録が、当法人の 2024 年 3 月 31 日をもって終了する事業年度の業務執行の状況及び同日現在の財政状況を適正に表示しているものと認めます。

以上